

フィリピン OKADA MANILA®の推進

世界有数のビーチリゾート、風光明媚な環境、急成長を続ける中国を中心としたアジア各国からのアクセスの良さなど、カジノリゾートの新たな最適地として注目を集めるフィリピン・マニラの湾岸エリア。この魅惑の地にて、これまでのフィリピンにおけるカジノの概念を覆すような本格的なカジノリゾートを提供し、世界の皆様に最高のエンターテインメントをお届けします。

アジアを中心に拡大するカジノリゾート

現在、約130の国や地域にカジノがあります。ヨーロッパやアメリカ、アジアなど、世界の有名なリゾート地にはほぼ必ず、カジノを中心とするエンターテインメントがあります。アジアでも中国マカオやシンガポール、ベトナム、そしてフィリピンと、続々とカジノが建設されています。

2020年に起ったパンデミックによる各国による渡航制限の影響で、カジノ市場も大きな影響を受けましたが、各国政府の渡航規制の緩和や各カジノ所在国の現地のお客様の回帰もあり、回復基調にあります。

フィリピン国内の市場基盤はほぼパンデミック前の水準まで回復しています。海外旅行客に関しては、フィリピン観光省によると2023年も回復基調が続き、順調に推移する見込みとなっています。

豊かな観光資源と競合地域に対する優位性

フィリピンは大小合わせて7,000を越える島々からなり、周囲を海に囲まれた風光明媚な国です。未開発の自然が豊富にあり、温暖な気候に恵まれ、5つの世界遺産を有する観光資源の宝庫であり、都市からの旅行者に非日常的空间および時間を提供できる高いポテンシャルを秘めています。先進国や経済発展の目覚しい中国都市部の日常は多忙を極め、これらの地域からの旅行者に非日常を提供することができるフィリピンのカジノリゾートの潜在需要は、非常に大きいものと見込まれます。これに加え、フィリピンの国民性である「フィリピーノ・ホスピタリティ(おもてなしの心)」は、観光地として非常に魅力的な要素と言えるでしょう。

なかでもマニラは、アジアの主要都市から航空機で4時間圏内にあり、中国からの所要時間は、競合するシンガポールに比べ、概して1時間30分～2時間30分程度短く、中国最大の都市、上海からは3時間30分程度です。また日本や韓国からの距離も総じて近く、立地面では競合するシンガポールより優位にあります。

パンデミック前の2019年には約826万人の外国人観光客が訪れたフィリピンは、観光地として高いポテンシャルを持ってい



ます。2022年(12月19日時点フィリピン観光省発表)は246万人でしたが、2023年は480万人と予測され、2025年までにはパンデミック前の800万人水準に回復することが見込まれています。

アジアの新しい高級リゾートの創造

当社グループは、フィリピンにおけるカジノリゾートの計画にもとづき、2008年にカジノ運営の暫定ライセンスを取得し、2010年に経済特区認定を受け、税務上の優遇とともに外資100%でのカジノ事業の運営が許可されました。そして2016年12月、ついに統合型リゾート施設「OKADA MANILA」の運営を開始し、2022年にはカジノ事業に関連するレギュラーライセンスを取得しました。最高級のホテル、世界最大級のマルチカラーの演出による噴水「ザ・ファウンテン」、東南アジア最大級のナイトクラブやビーチクラブを有する全天候ドーム型施設「コープ・マニラ」等の施設を完備し、そして、フィリピン国内のお客様に人気の高いレストランやリテイルを強化し、多くの国内客も取り込むことでマスマーケットにおいて営業規模を広げ拡大しており、世界でも有数の最高級エンターテインメント・リゾート施設を目指してまいります。